

一般財団法人 日本民間公益活動連携機構（JANPIA）
第 59 回理事会（決議省略）議事録

1. 理事会の決議があったものとみなされた事項の内容

1. 決議事項についての提案内容

第 1 号議案 2023 年度新型コロナ及び原油価格・物価高騰対応支援枠 資金分配団体選定の件

<提案事項>

9 月 25 日（月）に審査会議を実施し、資金分配団体に申請のあった団体の審査が行われ、本理事会に推薦する選定内定団体の内容等が整理されたため、採択につき決議を行う。

今回の 2 次公募には、4 事業、申請額 853,930,966 円の申請があった。審査会議の審査の結果、1 事業、申請事業費額計 160,519,000 円の推薦を受けており、この事業につき資金分配団体としての採択することについて決議する。

なお、今回推薦事業がすべて採択に至った場合、本支援枠の採択額計は、231,121,400 円となる（35 億円の予算枠に対し、残余 3,268,878,600 円）

<審査会議からの推薦のあった事業>

事業名：相談機能付き食支援体制整備事業

申請団体名：一般社団法人全国食支援活動協力会

申請額 160,519,000 円

【申請事業概要】

中間支援組織が子ども食堂などの居場所づくり団体に提供する食品を通じて、生活困窮や孤立したひとり親世帯などを支援し、必要に応じて教育機関や福祉関連機関への連携を行う相談支援を実施する。さらに、企業からの食品提供に加えて、アウトリーチ用として各中間支援組織に食品購入費用を提供するなどひとり親世帯などへの生活支援に取り組む。

【審査委員より理事会への推薦コメント】

食を通じた支援を着実に実施している実績とそこから見えてきた現場感のある課題認識、また、これまで取り組んできたロジハブ機能も活かしながら、緊急的な支援を大規模にかつスピーディーに展開する事業内容であり、十分な成果が見込めることから推薦する。

2. 理事会の決議があったものとみなされた事項を提案した理事の氏名

理事長（代表理事）二宮 雅也

3. 理事会の決議があったものとみなされた日

2023 年 10 月 10 日（火）

4. 議事録の作成に係る職務を行った理事の氏名

理事長（代表理事） 二宮 雅也

2023年10月4日（水）、理事 二宮雅也が理事および監事の全員に対し、理事会の決議の目的である事項について、上記の内容の提案書を電磁的記録によって発送した。当該理事会の決議の目的である事項につき、2023年10月10日（火）17:00までに、理事の全員が書面または電磁的記録により同意の意思表示をし、監事の全員から電磁的記録により異議を述べない旨の確認書の提出を受けたので、当機構定款第44条および理事会規則第10条に定める「決議の省略」の規定に基づき、当該提案を可決する旨の理事会の決議があったものとみなされた。

以上の通り、理事会の決議があったものとみなされたことを明確にするため、この議事録を作成し、議事録の作成に係る職務を行った理事が記名押印する。

2023年10月10日

一般財団法人 日本民間公益活動連携機構

理 事 長 二 宮 雅 也